

## 「地域学校協働活動」推薦書記載要領

当該推薦書は、文部科学省が定める「『地域学校協働活動』推進に係る文部科学大臣表彰要項」により実施される「令和2年度『地域学校協働活動』推進に係る文部科学大臣表彰」に推薦するために、本県で行う選考委員会の参考資料となります。

推薦される地域学校協働活動1件に対して、1部作成願います。同一市町村等で複数推薦する場合は、推薦順位をお知らせください。

また、当該推薦書以外に参考となる資料（参考書類）についても併せてご提出ください。

なお、推薦書の掲載内容については、特段の指定のないもの以外、直近の状況を記載してください。

全体を通じて、文末は「～である」調で統一してください。文中では尊敬語、謙譲語は使用しないでください。また、句点は「、（カンマ）」で統一してください。

### ■＜別紙1＞について

#### 個別の項目

##### ○当該市町村名

当該活動を行っている市町村名をふりがなと共に記載してください。

なお、市町村（学校組合）教育長以外（各県立学校長・各幼稚園長・各幼保連携型認定子ども園長等）から推薦される場合は、当該活動を実施している学校等が所在する市町村名を記載してください。

##### ○推薦件数

本件が、提出する候補のうち、何件分の何番目なのか記載してください。

##### ○地域学校協働活動名

本件の活動名がわかる名称を記載してください。なお、表彰対象活動に決定した場合は、本名称が表彰状の宛名となり、表彰までの過程の中で名称の変更はできませんので、ご注意ください。

#### 例) ① 地域学校協働本部（活動）自体の名称がある場合

- (例) ・△△中学校地域学校協働活動本部  
・▲▲小学校学校支援地域本部 等

#### ② 地域学校協働活動を実施しているが、活動（本部）自体に名称がない場合

→ 今回の申請を機に地域学校協働活動（本部）の名称を決めていただくか、実施している複数の活動を併記する場合には、文字数が長くないようにご留意ください。（表彰状への記載のため）。なお、複数の活動を宛名として併記する場合でも、表彰状の授与は1枚のみとなります。

- (例) ・〇〇中学校区コミュニティ・ネット  
・〇〇小放課後子供教室・地域未来塾 等

#### ③ 放課後子供教室等の活動組織が地域学校協働本部の役割を担っている場合

→ 1つの活動組織の（団体）が地域学校協働活動全体の役割を担っているケースも想定されます。そのような場合には、組織（団体）名を宛名にしても構いません。

- (例) ・〇〇小学校放課後子供教室  
・●●小地域教育サポーター 等

ただし、その組織（団体）が、複数の活動のうちの一つしか担っておらず、他の活動とのネットワークが

はっきりしていないという位置づけの場合は、表彰の対象にはなりません。

- ④ 学校運営協議会と合わせて部会等設置し、地域学校協働活動を行っている場合  
(例) ・〇〇小学校学校運営協議会  
・●●中学校区CS委員会 等

#### ○活動区分

当該活動について、該当する項目を選びチェックを付けてください。

1か所のみチェックでは表彰とはならないのでご注意ください。複数の活動を実施していることが表彰の要件となります。

#### ○関係する学校名

当該活動を行っている学校名を「〇〇〇立〇〇〇学校」の形で、関係する学校は全て記載してください。複数校ある場合は、14行～21行を再表示して記載してください。ただし、複数校の場合は行数が増えますが、全てが1ページに収まるよう、ページレイアウトの工夫をお願いします。

#### ○学校種別（選択肢）

該当する学校種別を選択してください

(選択肢) ・幼稚園 ・認定こども園 ・小学校 ・中学校 ・義務教育学校  
・高等学校 ・中等教育学校 ・特別支援学校

#### ○児童生徒数・学級数

令和2年5月1日現在（学校基本調査で提出した数）を記載してください。

#### ○学校運営協議会（地教行法第47条の5に基づく）

学校運営協議会の名称と、指定日、設置日（または、設置予定日）を記載してください。

(～H29.3) 教育委員会が学校運営協議会を設置する学校を「指定」する

(H29.4～) 教育委員会が学校運営協議会を学校に「設置」する

なお、学校運営協議会の設置は教育委員会の努力義務となりましたので、地教行法に基づく学校運営協議会が設置される予定があることが表彰の要件となります。

設置年度は決まっているが、設置日まで決定していない場合においても、「〇〇年〇月」までは必ず記載願います。(未定では受け付けません)

#### ○参考URL

地域学校協働活動の取組等を掲載しているHPやFACEBOOK、または学校のHPのURLを1つだけ記載して下さい。該当の活動が複数校に関係している場合でも、1つのURLのみを選んで記載してください。教育委員会の特集HPでも構いません。

#### ○地域学校協働本部の有無

(選択肢) ・有 ・無

当該活動において地域学校協働本部が構築されているかどうかを選択してください。

#### [基本データ]

※推薦する地域学校協働活動が実施・関連している活動は、基本データを全て入力してください。

○開始年度

「地域学校協働活動としての開始年度」と、それぞれの活動の開始年度を選択、入力してください（実施している活動はすべて。実施していない活動は「未実施」を選択。）。

学校支援地域本部など、当該地域学校協働本部（活動）の前身となった取組（組織）から実施している場合は、その前身の活動の開始年度をご記入ください。

○国庫補助

それぞれの活動が文部科学省からの国庫補助（「学校・家庭・地域連携協力推進事業費補助金」の補助）を受けているかどうか、「有」・「無」のどちらかを選択してください。（未実施の場合は無記入でお願いします）

なお、「多様な活動」は、国庫補助メニューのうち、「地域学校協働活動」に該当します。

○統括的な地域学校協働活動推進員の数

活動に携わっている統括的な地域学校協働活動推進員の数を記載してください。

（※従来の統括コーディネーターを含む。）

活動全体で配置している場合と、活動ごとに配置している場合の2つの欄を設けていますが、自治体の配置状況に合わせ、2つの列を使い分けて記載してください。（セルの結合や解除はしないでください）

○地域学校協働活動推進員等の数

活動に携わっている地域学校協働活動推進員の数を記載してください。

（※従来の地域コーディネーターを含む。）

活動全体で配置している場合と、活動ごとに配置している場合の2つの欄を設けていますが、自治体の配置状況に合わせ、2つの列を使い分けて記載してください。（セルの結合や解除はしないでください）

○協働活動支援員の数（1日平均） ←H29年度までは「教育活動推進員」

活動に携わっている協働活動支援員の1日当たりの平均配置人数を記載してください。

○協働活動サポーターの数（1日平均） ←H29年度までは「教育活動サポーターの数」

活動に携わっている協働活動サポーターの1日当たりの平均配置人数を記載してください。

○学習支援員の数（1日平均）

学習支援活動、地域未来塾、放課後子供教室に携わっている学習支援員の1日当たりの平均配置人数を記載してください。

○特別支援サポーターの数（登録者数）

当該活動の協力者として登録されている特別支援サポーターの数を記載してください。

○ボランティアの数（登録者数）

登録されているボランティアの数を記載してください。

それぞれの枠内に収めるのが難しければ、延べ人数を1つのセルに記載してください。

★一人で複数の仕事を兼ねている方は、それぞれの活動でカウントしてください。

○企業・NPOとの連携の有無  (選択肢)・有  ・無

企業・NPOとの連携状況を回答してください。企業やNPOと連携した取組を行っている場合は「有」を選択し、別紙2「その他」に詳細を記載してください。（「活動の概要・経緯」、「活動の特徴・工夫」で記載する場合を除く。）

○ICT（情報通信技術）活用の有無  (選択肢)・有  ・無

ICTの活用状況を回答してください。PC教室やデジタルドリル学習といった取組を行っている場合は、「有」を選択し、別紙2「その他」に詳細を記載してください。（「活動の概要・経緯」、「活動の特徴・工夫」で記載する場合を除く。）

○子供の平均参加人数（R1）

令和元年度の子供の1日当たりの平均参加人数を記載してください。

○年間開催日数（R1）

令和元年度の年間開催日数（実日数）の実績を記載してください。

○施設・実施場所（スペース）

施設名及び実施場所を記載してください。

(例)・公民館の図書館  
・〇〇小学校の余裕教室

#### 【学校支援活動】

○活動の詳細  (選択)・授業の補助  ・補充的学習  ・部活動支援  ・環境整備  ・見守り活動

実施している活動に●をつけてください。その他を選択をした場合は、その活動を具体的に記述してください。

#### 【地域課題解決学習（まちづくり）】

令和元年度に取り上げた「主なテーマ」を記載してください。

#### 【地域人材育成】

令和元年度に取り上げた「主な内容」を記載してください。

#### 【地域未来塾】

○主な実施形式  (選択肢) ・個別指導  ・授業形式  ・グループ学習  ・自習  ・その他

地域未来塾を地域学校協働活動の一つとして実施している場合、その実施形式について、主な実施形式を選択してしてください（1つのみ）

○対象  (選択肢) ・小学生  ・中学生  ・高校生  ・中・高生  ・小・中学生  ・その他

当該未来塾が主に対象としている区分を選んでください。

#### 【放課後子供教室】

○放課後児童クラブとの連携

放課後子供教室を実施している場合、当該活動と放課後児童クラブ（厚生労働省事業）との連携状況を回答してください。

### <実施場所>

- (選択肢) ・ A. 同一小学校内等で実施 ・ B. 少なくとも1つが小学校内等以外で実施  
・ C. 児童クラブがない

放課後子供教室と放課後児童クラブを両方実施している場合（A、B）は、連携状況についても選択してください。

### <連携状況>

- (選択肢) ①毎回の活動を連携して実施（〇〇型） ②定期的に連携して実施（〇〇型）  
③共通のプログラム等は設けていないが、活動場所を共有  
④イベント等がある時に連携して実施 ⑤その他

### <共通の活動場所>

「一体型」又は「連携型」（①・②）の場合は、共通の活動場所において、共に活動する際の主な場所を記載してください。

例えば、通常、放課後子供教室は小学校の余裕教室、放課後児童クラブは小学校の敷地内にある専用建物（いわゆるプレハブ）において活動し、共通のプログラム（地域のスポーツ指導員によるスポーツ活動）を体育館で実施する場合は、「体育館」と記載してください。毎回の活動を連携して実施している場合は、放課後子供教室の実施場所と共通の活動場所が一致するように記載してください。

（実施場所例：余裕教室、校庭、体育館、図書室 など）

### <参考>

一体型	放課後子供教室及び放課後児童クラブの児童が、同一の小学校内等の活動場所において、放課後子供教室の活動プログラム（学習支援、体験プログラム、スポーツ活動、読書活動、自由遊び等）に放課後児童クラブの児童が希望すれば参加できるものを指します。（放課後子供教室を毎日開催する必要はありません。）なお、放課後子供教室又は放課後児童クラブのうち一方を小学校内で実施しており、他方を当該小学校に隣接（児童自身による移動を安全に行うことが可能な、通りを挟んだ向かい側等を含む）する場所で実施している場合で、放課後子供教室の活動プログラムに放課後児童クラブの児童が希望すれば参加できるものを一体型としています。
連携型	放課後子供教室又は放課後児童クラブのうち一方若しくは両方を小学校等以外の場所で実施しており、放課後子供教室が実施するプログラムに、放課後児童クラブの児童が希望すれば参加できるものを指します。

## ■体制図

活動の体制図を記載して下さい。作成の際は、「地域と学校の連携・協働の推進に向けた参考事例集」や「地域学校協働活動事例集」を参考にしてください。

（体制図を新たに作成する場合は）

パワーポイント（横置き）で作成

→パワーポイントは画像形式で（jpeg, png 等）で保存が可能

→その画像を貼り付けてサイズ調整を行う

## ■活動の特徴、活動の開催日

活動の特徴及び活動の開催日について、当てはまるものすべてにチェックしてください。表彰が決定したのち、文部科学省ホームページの事例検索でチェックした項目ごとにタグ付けされ、検索できるようになります。

## ■〈別紙2〉について

※以下の項目については、当該活動が被表彰対象活動になった際は、プレス資料及び事例集等に使用する文章となりますので、あらかじめ御了承願います。

※当該活動の詳細について

- ・「こんな活動です！」
- ・「活動の概要・経緯」
- ・「活動の特徴・工夫」
- ・「地域学校協働活動を実施しての効果・成果」

に記載してください。

※文章は体言止めで、できるだけ簡潔に記載してください。

※作成の際は、「地域と学校の連携・協働の推進に向けた参考事例集」や「地域学校協働活動事例集」を参考にしてください。

(URL) <https://manabi-mirai.mext.go.jp/jirei/jireishu/index.html>

○こんな活動です！

活動内容を簡潔かつ明確に表したキャッチフレーズを35文字（句読点を含む）以内で作成してください。被表彰対象活動に決定した場合は、プレス発表資料や事例集に掲載いたしますので、文章的な表現は極力避けてください。

サブタイトルをつける場合は、「-」（ハイフン）を使用してください。

○代表的な活動の写真等

活動している方々の集合写真や活動場所の写真、活動のロゴマーク等、活動を象徴する写真や画像を掲載してください。（写真については、個人情報等の問題もありますので、参加者の顔をぼかしたものを使用いただいてもかまいません。鮮明に顔が写った写真を使用する場合は、当該被写体の承諾が取れているものを使用してください。）

※以下の項目については、用紙サイズの範囲内で掲載サイズを適宜変更して構いません。

なお、〈別紙1、2〉はA4サイズ・両面印刷をして、審査等を進めます。用紙のサイズや倍率は変更しないでください。

○活動の概要・経緯

当該活動の特徴的な活動内容等を300字程度で記載してください。

○活動の特徴・工夫

【地域学校協働活動としての特徴的な活動内容】

「地域学校協働（本部）活動」としての特徴的な取組を300字程度でご記入ください。その際、全ての取組を記載するのではなく、特に目立った（推薦に値する）取組を記載してください。

【実施に当たっての工夫】

「地域学校協働（本部）活動」の特徴的な取組を実施する上で行っている工夫について、150字程度で記載してください。

【関係機関・団体等との連携状況】

関係先との連携状況を150字程度で記載してください。特に学校運営協議会との連携がある場合には、必ずその内容を盛り込んでください。

### ○地域学校協働活動を実施しての効果・成果

地域学校協働活動を通して得られたものや、実施した関係者からの感想など300字程度で記載してください。また、数値で客観的に示せる成果があれば、記載してください。

### ○その他

その他記載事項があれば記載してください。また、別紙1において、以下項目について「有」を選択している場合は、制限文字数以内（130字）で活動内容の詳細を記載してください。

- ・ 企業・NPOとの連携の有無
- ・ 学習支援の有無
- ・ ICT（情報通信技術）活用の有無：「有」

※企業・NPOとの連携については、可能な限り連携している企業・NPO名も記載してください。

### ○活動の様子（写真）等

活動風景の写真や、活動に関係する図や表など、自由に掲載してください。掲載した際はキャプションを必ず記載してください。（写真については、個人情報等の問題もありますので、参加者の顔をぼかしたものを使用いただいてもかまいません。鮮明に顔が写った写真を使用する場合は、当該被写体の承諾が取れているものを使用してください。）